ひろこく ときめく ひとたち VOL.2

私たちがつくる、広島の未来。

～現場で働く人にインタビュー～



こんにちは！「ひろこく」です
広島国道事務所

西広島バイパス 都心部延伸事業編

明治橋高架橋第２下部工事（めいじばしこうかきょう）～

男性・女性技術者へインタビュー



Q. 自己紹介をお願いします！

（中口　勇樹）
入社９年目。この現場の監理技術者をつとめています。
（田島　遥）
入社３年目。この現場の担当技術者をつとめています。
（酒井　直貴）
入社５年目。同じく担当技術者をつとめています。

Q．この工事を進めるうえで「こだわっている・工夫している」点は？

（中口さん）
交通量が約５万台/日の国道２号の上で行う夜間工事なので、「安全最優先」にこだわっています。
看板・照明・歩行者通路の区間などで危険を「見える化」し、無事故で施工を続けています。



ARとGPS測量ってなぁに？



ARとは**本当の景色に、コンピューターで作ったものをかさねて見せる技術（拡張現実）**だよ。
GPS測量とは**GPSを使って、自分がどこにいるかや物の正確な位置を調べること**だよ。

Q．この現場の特徴や特に力を入れている取り組みを教えてください。

（中口さん）
1日約5万台が走る国道2号の中央分離帯で、毎晩22時～翌5時の交通規制の中で作業しています。
限られた時間で安全に工事を進めるため、ARやGPS測量、AIなどの新しい技術を積極的に取り入れています。
測量は1人でこなせるようになり、施工管理のアプリも自分たちでAIを使って作っています。

こんにちは！「ひろこく」です

広島国道事務所

西広島バイパス 都心部延伸事業編

めいじばしこうかきょう
～明治橋高架橋第２下部工事～

Q. AIを使った取り組みは若手の育成や働きやすい環境づくりにどうつながると考えていますか？

（酒井さん）
書類作成や集計などをAIに任せることで、その分を若手への指導や現場確認にあてられます。
また、自社で作ったアプリが規格値の合否を自動で判定するので、経験の浅い若手でもベテランと同じ品質で管理でき、学びながら自信をつけられます。
残業も減り、働きやすい環境づくりにつながっています。

Q．これからの目標は？

（田島さん）
AIやICTをさらに活用して、「建設業はきつい」というイメージを変えることです。
安全で、効率よく、働きやすい現場を自分たちの手でつくっていきたいです。



若い人へのメッセージ！

（中口さん）・（田島さん）・（酒井さん）

建設の仕事は、地図に残り、何十年も人々の暮らしを支えるものをつくる仕事です。今はAIやICTなどの新しい技術もどんどん使われています。
ものづくりが好きな人、新しいことに挑戦したい人、ぜひ一緒にまちをつくりましょう！！







KOUJI 株式会社 鴻治組